

新連載 つがハイとミッケの子ども市民しんぶん

今月のテーマ 市民憲章

「市民憲章」は、みんなの住むまちを良くするための約束ごとです。未来の京都市をもっと良くするために、わたしたちが守るべきことをワガハイ・ミッケと一緒に見ていきましょう！

問い合わせ 広報担当 222-3094 FAX213-0286 フax

20XX年 京都
しんぶんに出てない間に作ったタイムマシンで未来に来たのである。

未来の京都市、とても美しいにや…！

あれ、ワガハイ？

何してるの？

美しいミッケ！？

まちもミッケもどうして美しいのにや？

市民憲章のおかげさ。
詳しく説明してあげるよ。

京都市市民憲章ってなに？

まちを美しく豊かにするため、昭和31年に市民のみなさんの手によって決められた5つの約束ごと。京都市民として暮らす中で、心がけるべきことがまとめられています。

日本で最初にできた市民憲章と言われているんだよ。

京都市市民憲章

わたくしたち京都市民は、

- 一、美しいまちをきずきましょう。
- 二、清潔な環境をつくりましょう。
- 三、良い風習をそだてましょう。
- 四、文化財の愛護につとめましょう。
- 五、旅行者をあたたかくむかえましょう。

きずく…作り上げる
風習…土地ごとにある生活の習慣
愛護…大切にして、守ること

今年度のスローガン／

あらゆる力を合わせて、魅力あふれる京都を未来へ

市民憲章のもと活動する、お手本となる人が、毎年表彰されているんだよ。

何をすればいいのか教えてほしいのである！

まずはワガハイでもできるものから

公園や道路沿いなどに植えられた花や木を育てる。

歩きながら携帯電話やスマートフォンを使わない。

自転車は交通ルールやマナーを守って運転する。

ワガハイも元の時代に戻って、やってみるのである！

今日から行動してみよう！～行動の例～

着物や浴衣を着たり、和食やお茶などを味わったりする。

食品をムダにしないために、食品の買い過ぎや好き嫌いをしない。

市民憲章についてもっと知りたいときはこの二次元コードを読み込んでみてね！